

非常用電源(EDG)等の安全上の重要度一覧表作成への協力依頼

令和4年12月22日
核燃料施設等監視部門

- 核燃料施設は多種・多様な安全上の特徴を有しており、運転（操業）・廃止措置段階などさまざまな状態があるため、原子力規制検査における規制の関与度を検討する際には、各施設の安全上の重要度を相対的に比較できる参考情報があると、効果的な規制が可能と考えている。
- 同関与度の検討例としては、核燃料施設等の日常検査における年間の標準サンプル数（合計）の検討において、施設の種類等に応じて事故発生時における潜在的な影響の度合いを考慮して設定されたUPZ（緊急時防護措置を準備する区域）などを参考にした。
- UPZより具体的な参考情報として、各施設の共通設備である外部電源喪失時に必要な電源を確保するためのEDG等に注目して、施設の運転（操業）・廃止段階におけるその安全上の重要度が参考情報の一つとできないか検討している。
- そのためのファクト整理として、別添の一覧表を完成させたいので、各事業所に係る耐震重要度及び安全重要度（安全機能の重要度）の記載の確認及び空欄を可能な範囲で埋めることにご協力をお願いしたい。（後日メールにて依頼予定）
- また、本検討では規制関与度を検討する際の参考情報とならないとの示唆等がある場合には、代替案のご教示も合わせてお願いしたい。

核燃料施設等におけるEDG等の安全上の重要度一覧表（案）

1. 新規制基準適用施設、使用施設等

施設種類	申請者名等	EDG等 (最もクラスが高いもの)		EDG等の電源供給先 (最もクラスが高いもの)				
		耐震重要度	安全重要度 (MS/PS)	耐震重要度	安全重要度 (MS/PS)	主な電源供給先の設備・機器※		
						運転中 / 操業中	停止中	
1	再処理施設	日本原燃(株)再処理施設	S		S			
2	加工施設	日本原燃(株)MOX燃料加工施設	S		S			
3		日本原燃(株)ウラン濃縮工場	2類		1類			
4		(株)グローバル・ニュークリア・フュエル・ジャパン	2類		2類			
5		三菱原子燃料(株)	2類		2類			
6		原子燃料工業(株)東海事業所	2類		2類			
7		原子燃料工業(株)熊取事業所	2類		2類			
8	試験研究炉	京都大学 KUR	B		B			
9		近畿大学 UTR-KINKI	C		C			
10		日本原子力研究開発機構 JRR-3	B	MS-2	S	MS-1		
11	日本原子力研究開発機構 HITR	B	MS-2	B	MS-2			
12	日本原子力研究開発機構 常陽	S		S				
13	使用済燃料貯蔵施設	リサイクル燃料貯蔵(株)使用済燃料貯蔵施設	C(予備電源)		C			
14	廃棄物管理施設	日本原子力研究開発機構 大洗廃棄物管理施設	C(B)(予備電源)		B			
15		日本原燃(株)廃棄物管理施設						
16	使用施設等 (政令41条該当)	核物質管理センター 六ヶ所保障措置センター						
17		日本原子力研究開発機構 大洗研究所						
18		日本原子力研究開発機構 原子力科学研究所						
19		日本原子力研究開発機構 核燃料サイクル工学研究所						
20		MHI原子力研究開発株式会社						
21		日本核燃料開発株式会社						

※出典：事業許可書等

2. 廃止措置中

施設種類	申請者名等	EDG等 (最もクラスが高いもの)		EDG等の電源供給先 (最もクラスが高いもの)			
		耐震重要度	安全重要度 (MS/PS)	耐震重要度	安全重要度 (MS/PS)	主な電源供給先の設備・機器※	
22	研究開発段階炉	高速増殖原型炉(もんじゅ)					
23		新型転換炉原型炉(ふげん)					
24	試験研究炉	東京都市大原子力研究所					
25		東芝臨界実験装置(NCA)					
26		日立王禅寺センター(HTR)					
27		立教大学原子力研究所					
28		東京大学原子炉(弥生)					
29		JAEA原子力第1船原子炉					

(備考)

- 1. EDGがない施設では、予備電源等を対象とする。
- ※ 2、3例で可。